



北浦っ子

令和4年度学校だより2月号
2月20日発行
延岡市立北浦小学校 No18
文責：校長 甲 斐 憲 一

ようこそ長野先輩！

2月6日（月）に本校の卒業生である、TBSの「SASUKE」で有名な長野誠さんを講師に、キャリア教育の講演会を行いました。

長野さんは小学校の時の遊びの中にいろいろな学びがあり、そのことが将来役に立っていることや、あこがれや目標を持つことが大切だと話をされました。また、SASUKE出場は1枚の葉書を出したことで始まり、1枚の葉書で人生が変わり、人生にはいろいろな分岐点があり、その時のチャンスを大事にしてほしいということも話されました。子どもたちにとってもわかりやすく話しをされるので、子どもたちも静かに一生懸命聞くことができました。

最後に、体育館の天井からつり下げたロープを使って、「SASUKE」のファイナルステージをイメージしたロープのぼりを6年生と行いました。6年生が5名挑戦し、洗牙くんがかなり高くまで登りました。最後に長野さんに登ってもらいましたが、天井の高さまで簡単にすると登り、子どもたちも先生方もあっと驚かされました。あまりの速さに度肝を抜かれました。45分という短い時間でしたが、とてもいいお話が聞けてよかったです。長野さんありがとうございました。



【講演する長野誠さん】



【体育館の天井まで登る長野さん】

延岡城・内藤記念博物館見学

2月9日（木）に3年生が新しくなった内藤記念館に見学に行きました。名前も延岡城・内藤記念博物館に変わり、とても素晴らしい施設に変貌していました。子どもたちは新設されたエレベーターを利用し、博物館に入りました。

新しくなった博物館には、延岡市の歴史や文化に関する資料などが展示・保存されています。特に内藤家から寄贈された歴史的な遺品は、大変素晴らしく、甲や鎧などは興味を惹くものばかりでした。子どもたちは始めに体験展示室で縄文時代の竪穴住居・古民家・集合住宅の展示物を見学した後に、歴史的貴重な遺物が展示されている企画展示室を見学しました。一生懸命メモをとりながら、見学できていて態度もよかったです。

無料の施設ですので是非家族でお出かけするといいいと思います。



【いろいろの部屋を見学する児童】

魚の干物作り

2月9日（木）に北浦の地域婦人連絡協議会の協力を得て、アジの干物作りに6年生が挑戦しました。婦人会の方からアジの開き方を学び、小出刃包丁を使ってグループに分かれて一人一人捌きました。はじめは慣れない手つきでしたが、何匹もあつかっていたらどんどん上達し、きれいに捌くことが出来ました。男女関係なく上手にできていて、凄いなと感心しました。捌いたアジは天野さん秘伝の塩水につけて、2時間後に網の上にきれいに並べて干しました。その日はあいにく曇りだったので干すのに時間がかかりそうでしたが、翌日にはみんな持って帰って試食したようです。

婦人会の皆様ご指導ありがとうございました。



【上手に捌く6年生】



【秘伝の塩水づけ】

伊東先生研究授業！

2月14日（火）に養護教諭の伊東先生が保健の研究授業を行いました。6年生の「病気の予防」という単元で喫煙についての授業を行いました。まず、始めに自分の周りの喫煙率が90%というデータを提示し、喫煙が身近であるということに気づかせ、たばこの害について考えようというめあてをもとに学習を進めました。

子どもたちは、たばこを吸った後に血管が収縮するビデオをみて驚いたり、たばこにはタールやニコチンなどの有害物質が多く含まれ、ガンになりやすいとか、中毒になったりすることなどについて学びました。そして、実際にたばこを吸わないために、うまく断る仕方を実際にロールプレイングしながら学びました。

最後に一人一人授業の感想を書きましたが、成人してもたばこを吸わないようにしたいとかたばこの害についてしっかりと学べてよかったとかいろいろな感想が書かれて深い学びになったようです。伊東先生がいろいろな資料の準備や授業の内容をしっかりと検討して臨んだので、子どもたちの心に響く授業となったようです。



【断るロールプレイング】

